



名称	木造女神坐像
よみがな	もくぞうじょしんざぞう
指定	市指定
種別	有形文化財
種類	彫刻
所在地	沼田町
所有者	二位神社
員数	1 軀
指定年月日	令和元（2019）年9月18日
構造形式	木造
法量	像高 54.8 cm
時代	平安時代
公開状況	非公開

【解説】

像は、頭上に ^{もどり}髻 を結って他の髪を垂らし、衣をまとって座る女神の姿を表しています。構造は一木造りで、^{うちぐ}内割り（像の内部を割り抜き、空洞にする技法）はありません。このような形状や構造は平安時代の神像によくある特徴といえます。ただ、本像の約 55 cm に及ぶ像高は、平安時代の神像の中では比較的大きく、厚さもあり、平安時代の神像の中でも比較的古い時期、おおむね 10～11 世紀頃のものと考えられます。